平成24年11月24日

**北海道支部競技会における用具検査での新制度導入**

**及び平成25年度規則変更について**

日本学生ライフル射撃連盟　北海道支部

平成25年度競技審判委員長　儀間修己

　平成25年度より北海道支部の全ての競技会における用具検査で以下の二つの新制度を導入する。

1.フォローアップ検査の実施

2.ワンタイム検査の実施

　フォローアップ検査とは、1射群につき2、3名をランダムで抽出し、その射手が射撃を終了した直後にもう一度服装の検査を行い2回目までに合格しなければその射手は失格となるという検査である。ワンタイム検査は競技人口の増加に伴って、大会での用具検査を円滑化する目的で導入するものである。尚、ワンタイム検査を行うのは固さのみである。ワンタイム検査時に提示するカードの仮デザインを下記に掲載する。

又、平成25年度に規則変更が実施される予定である。学生連盟本部の決める適用範囲に従い、学生連盟内での統一を図る。本部からの連絡があり次第通達し、北海道支部での大会に適用する。

ワンタイム検査時に提示するカード（仮）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **名前** | |  | | **／** | |
|  | ジャケット | | ズボン | |
| 固さ |  | |  | |
| メーカー |  | |  | |
| 色① |  | |  | |
| 色② |  | |  | |